



インスピレーションに  
なるう  
2018-19 RIテーマ

The Rotary Club of Koshigaya

国際ロータリー 第2770地区 第8グループ



# 越谷ロータリークラブ

事務局:越谷市越ヶ谷本町 8-7 TEL.048-965-0550 FAX.048-965-6000 Email. koshirc@crocus.ocn.ne.jp

◆会長/平田 徳久 ◆副会長/須賀 定吉 ◆幹事/若海 宗承 ◆クラブ広報委員長/横家 豪

## ◆ 会長挨拶

### 平田徳久会長

皆さんこんにちは。本日より毎年の事ではありますが、確定申告等の為 いつもの越谷産業会館が使えまませんので3月12日まで会場変更となります。会場運営委員会の皆さんにはお手数をお掛け致しますが宜しくお願い申し上げます。会員の皆様にはくれぐれもお間違えの無いようにご注意願います。尚、例会場変更のこの機会に合わせ、2月8日付で江藤出席委員長より例会出席のお願いと、欠席の場合の事前連絡の徹底について出状をさせて頂きました。もとよりロータリアンの三大義務は、①会費の納入、②ロータリー雑誌の購読、③例会出席であります。会員の皆様には高い会費を納めて頂いておりますので、楽しく昼食をご一緒頂き、友情を育み、そして情報交換等を密にして、有意義な時間をお過ごし頂ければと思います。どうぞ出席と連絡を宜しくお願いします。



話は変わりますが、先週の例会でも吉野国際奉仕委員長より報告がありましたように、明後日21日(木)より24日(日)まで3泊4日の日程で、フィリピン・マニラのアペロ クルーズ エレメンタリー スクールへ国際奉仕事業に行つてまいります。参加者は清水会員を団長に、吉野国奉委員長・永島国奉副委員長・同じく近藤国奉副委員長・そして中村謙治・澤石・丹田・江藤の国奉の各委員さんと私の9名です。我が越谷クラブの国際奉仕活動も6年目となります。教育を通じて少しでも世界平和に貢献できますように、そして子供たちに大きな夢と希望を抱いて頂けますように頑張つてまいります。

3月12日の例会で事業報告をしっかりとさせて頂きます。楽しみにして下さい。

最後に本日のゲスト卓話は、大変お忙しい中 越谷市役所の高橋成人様・平井晶子様「これからの越谷」であります。昨年11月には越谷市政施行60周年を迎え、中核市として益々期待が膨らむ故郷 越谷につ

いてお話頂けます事、大いに楽しみにしています。30分と短い時間ですが宜しくお願い申し上げます。

以上をもちまして会長挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

## ◆ 幹事報告

### 若海宗承幹事

1、本日 持ち回り理事会にて、① 大寫範也氏の入会が承認されました。② 新会員の入会手続きが承認されました。③ 伊東正文会員の退会が承認されました。



2、20日(水)に 会長・幹事会が若松にて午後6時より開催されます。

3、25日(月)に 第44回越谷市民まつり財政委員会が越谷中央市民会館にて午後6時30分より開催されます。平田会長が出席します。

## ◆ 次年度幹事報告

### 増元 晃副幹事

1、本日、次年度委員長会議を南越谷「木曾路」にて午後6時30分より開催します。ご案内の次年度クラブ管理・会計監査・出席・会場運営・スマイル・雑誌広報・職業分類・会員選考・青少年奉仕の各委員長の皆様ご出席宜しくお願いします。

## ◆ 委員会報告

### ◎ 60周年実行委員会

### 石河秀夫委員長

本日例会終了後にこの会場にて委員会を行います。現在の60周年実行委員会の委員は各部門の委員長・副委員長までしか決まっていますが、関係の方は是非例会終了後にこの会場にお残り下さい。

### ◎ 親睦活動委員会

### 瀧田貴夫委員長

4月18日(木)に千葉C.Cにて平田年度第2回親睦ゴルフコンペを予定しています。近日中にFAXでご案内をさせて頂きます。現在 価格交渉中であり記載の金額よりも安い方向になると思います。何卒多くの方の参加をお待ちしています。宜しくお願い致します。

## ◆ ローター財団感謝状等授与

### 平田徳久会長

ポールハリスフェロー「吉村総一会員」

## ◆ 「これからの越谷」

越谷市役所市長公室政策担当部長様 高橋成人様

越谷市役所政策担当部長の高橋と申します。本日はこのような場でお話しをさせて頂く機会を頂きまして誠にありがとうございます。



早速ですが「これからの越谷」という事で、越谷市が現在取り組んでいる事業、今後取り組んでいく事業などを紹介させていただきます。

本日ご紹介する項目は8点ございます。

1. 越谷市総合振興計画
2. 越谷市公共施設等総合管理計画
3. 本庁舎建設事業
4. 保健センター整備事業
5. 流通・工業系土地利用事業
6. 道の駅整備事業
7. 魅力発信事業
8. 南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業

以上の項目について、短い時間で盛り沢山の内容となってしまうので、それぞれについては簡単に紹介させていただきます。

1. 「越谷市総合振興計画」／越谷市に限らず全国の市町村では総合計画・総合振興計画といった自治体における最上位計画を策定しています。越谷市でも「越谷市総合振興計画」を策定し、総合的かつ計画的なまちづくりを進めています。分野別の計画となる子ども・子育て支援事業計画や地域福祉計画、観光振興計画等様々な計画を策定し、まちづくりを進めています。その最上位に位置する計画が総合振興計画となります。様々な計画はこの総合振興計画と整合を図り策定しています。現在は「第4次」越谷市総合振興計画の計画期間ですが、第4次は2020年度までの計画となっており、現在2021年度からを計画期間とする次期総合振興計画の策定の準備を進めている所です。次期総合振興計画は今後詳細を検討していく事となりますので、本日は現在計画期間中である「第4次越谷市総合振興計画」の概要を説明させていただきます。計画の構成は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層としています。基本構想は2020年度を目標年度とし、越谷市の将来像とまちづくりの基本的方向である「施策の大綱」を示すものです。越谷市の将来像は、「水と緑と太陽に恵まれた人と地域が支える安全・安心・快適都市」としています。環境との共生を願い、豊かな美しい景観を大切にすると共に、多様性に富む人と地域に支えられた安全で安心して快適に生活ができるまちづくりこそが、越谷市の持続的な成長を可能とすると考え、様々な施策に取組み総合的で計画的

なまちづくりを進めています。次の基本計画は、基本構想の将来像と施策の大綱を実現するため施策を体系化し、その方策を示すものです。実施計画は基本計画における施策を実施するために、市の財政力を勘案し具体的事業を明示し、毎年度の予算編成の指針となるものです。「第4次越谷市総合振興計画」の計画期間は2011年から2020年度までとなります。基本構想は10年間、基本計画は5年間、実施計画は3年間を期間としています。先程もご説明しましたが、第4次越谷市総合振興計画期間は残り約2年であるため、次期総合振興計画は、第4次の計画における取組みの成果や課題等を踏まえ、取り組むべき政策を整理し策定してまいります。

2. 「越谷市公共施設等総合管理計画」／越谷市は高度成長期の昭和40年代に急激に人口が増加し都市化が進んだ事に伴い、公共施設の整備を集中的に進めてまいりました。そのため現在これまで整備してきた公共施設の約60%が築30年以上を経過している状況です。このような状況を踏まえて施設の老朽化対策、公共施設等のあり方について検討を進め、「持続可能で安全・安心な公共施設等を通じた行政サービスの提供」を目的として2015年に計画期間を、2015年から2030年とする「越谷市公共施設等総合管理計画」を策定致しました。

「越谷市公共施設等総合管理計画」における基本方針は、①. コストを抑制し財源確保に努める。②. 建物の総量を抑制する。③. 施設を長く使い続ける取組みを推進する。④. 計画的管理を行う体制を構築する。という4点になります。現在「越谷市公共施設等総合管理計画第1次アクションプラン」の策定を進めています。このアクションプランは総合管理計画の4つの基本方針に沿った取組を具体化するために施設の今後の方向性を用途分類別に示すもので、このあと作られる施設ごとの個別施策計画策定時の指針となるものです。現在 様々な検討を加え、まとめたアクションプランの素案をもとに市内13地区において市民との意見交換会を順次実施しているところです。

3. 「本庁舎建設事業」／越谷市役所の本庁舎は昭和44年建設であり、建物の耐震性不足やバリアフリー化への対応の不十分さ等の課題がありました。そのため2021年4月に新本庁舎の、その3年後、2024年4月に（仮称）市民協働ゾーンの供用開始を目指し、現在本庁舎の建替えに取り組んでいるところです。建替えに当たりましては、既存の庁舎を利用しながら行政運営に支障のないよう事業を進めるため、現在の本庁舎を一部解体後に新本庁舎を建設して早期に供用を開始致します。今年度 本庁舎の一部解体工事を行っており、来年度・再来年度に新本庁舎建設工事を行い、2021年4月からの供用開始を予定しています。その後、現在5階建て本庁舎の解体工事を行い2年間かけ

て(仮称)市民協働ゾーンを建設していくというように段階的に整備を進める予定で、現本庁舎の南側に新本庁舎を建設していく予定でいます。

4.「保健センター整備事業」／初めに保健センターについて簡単に説明させていただきます。保健センターとは、地域住民に対して食生活やリハビリなどの健康相談や保健指導、妊産婦や乳幼児などの健康診査、各種がん検診や歯科健診などの各種健診、乳幼児等への予防接種、また健康づくりのための教室等の提供など、地域保健に関し住民に身近な健康づくりや母子保健、生活習慣病対策やがん対策等の業務を主に行う総合的な保健サービスを提供する施設です。一方、似たような名前の施設で「保健所」があります。保健所は中核市移行に伴い設置した施設で保健センターは住民に身近な保健サービスを行うのに対し、保健所は難病や感染症対策、食品衛生監視など専門的で技術的な保健サービスを実施する施設です。集団食中毒が発生した場合等にその調査を保健所が行っており、原因の特定のための検査等を実施しています。また飲食店の営業許可等を行っているのも保健所となります。保健センターですが先ほどご説明したとおり、現在健診事業など住民に身近な各種保健事業を行っていますが、このような従来の役割に加え、近年 長高齢社会の到来による諸課題や大規模災害等による健康危機にも迅速に対応していく事が求められています。そこで現行の役割を基本としつつ、施設機能を見直し市民の健康づくりや保健・医療・福祉の連携強化等、地域保健の更なる拡充を図る事のできる施設として、東越谷の市立病院の向かいにあります保健所と同一敷地内に新たな保健センターを建設しています。新保健センターの主な特徴としましては、①. 健康づくり事業推進の拠点施設。②. 災害時等の健康危機に対応する拠点施設。③. 地域保健の充実を図る施設。④. 利便性・機能性・環境に配慮した施設。となります。健診スペースや相談室をより使いやすく充実させ、また近い将来 発生が予測される大規模災害や新型インフルエンザ等健康危機の発生時に医療関係団体と連携し、医療救護活動の拠点施設として対応できる施設とします。更には超高齢社会の進展に対応できるよう保健・医療・福祉の連携強化を図り、地域保健の更なる拡充を目指します。整備計画としましては基本設計・実施設計等は既に終了しており、今年度・来年度で建設工事・外構工事を行い、再来年 2020 年 4 月に新たな保健センターとしての供用開始を予定しています。

5.「流通・工業系土地利用事業」／企業立地の促進や住工混在の解消、雇用機会の拡大を図ると共に地域産業の育成や地域経済の活性化を促進するため、「東京に近い」「交通利便性が高い」「豊富な労働力がある」等の越谷市の特性を活かした新たな産業団地整備の実現に向けて取り組んでいます。安心して操業を継続

する事のできる良好な産業用地を創出し、企業誘致を促進し、地域経済の活性化、産業や人が集積する都市としての魅力向上、越谷市の自主財源の増加が図れるものと考えています。現在埼玉県と連携しながら国道 463 号バイパス沿道における新たな産業団地整備の実現に向けて取り組んでいます。引き続き県と連携しながら地元調整や関係機関との調整を進めてまいります。

6.「道の駅整備事業」／国土交通省の制度である「道の駅」とは、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供と地域振興への寄与を目的とし、道路利用者のため 24 時間無料で利用できる「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」の 3 つの機能を併せ持つものとなります。「道の駅」は制度発足から 20 年以上が経過し、全国各地に広がり現在 1,000 を超える施設が登録されています。当初は目的地に行く途中で通過する道路利用者へのサービスが中心でしたが、近年は農業・観光・福祉・防災・分化等、地域の個性や魅力を活かした様々な取組みが行われ「道の駅」に行く事 自体を目的とするように変化してきており、地域活性化の拠点施設として注目されている施設となっています。越谷市において検討を進めている道の駅は、整備コンセプトを「こしがや NARIWAI 拠点」とし整備の方向性として、①. 「農」を中心とした地域の魅力を発信する拠点。②. 人と人との交流を生み出す拠点。③. 新たな魅力を創出する拠点。④. 首都圏における広域的役割を見据えた防災の拠点。を 4 つの柱として設定しています。道路利用者へのサービス向上と地域の活性化に貢献すると共に災害時の防災機能を備える等、多面的要素を持つ道の駅整備に向けて今後も取り組んでまいります。なお候補地としましては事業効果や事業費用の観点から比較・評価をし「増林地区」としています。

7.「魅力発信事業」／今後さらなる高齢化及び人口減少社会の到来が予想される中、地域経済の縮小や地域活力の低下が懸念されている所です。「こしがや」の持つ多彩な魅力を活かして都市イメージを発掘・編集し、発信する事で総合的にまちの価値を高め、交流人口の拡大や定住人口の誘引、地域の活性化を目指します。魅力発信事業の 1 つとして「こしがや愛されグルメ発信事業」があります。これは民間事業者と連携し地域一体となった「食」のブランドプロモーションを展開するものです。「食」は幅広い層の方が興味や関心を持つ地域資源であり「手土産」として活用頂く事で、市内外の方に越谷市の魅力を PR する事ができ、また「飲食店メニュー」を PR する事による市外からの誘客を期待しています。昨年度第 1 期「こしがや愛されグルメ」の募集を行い、手みやげ品 30 グルメ、飲食店メニュー 20 グルメを認証しました。認証した

グルメの魅力を SNS 等の各種媒体を活用して現在は市内外に発信しています。魅力発信事業のもう 1 つとして「都市イメージ向上事業」があります。この事業は多彩な魅力を活かして都市イメージを発掘・編集・発信し、市の知名度、イメージの向上、交流人口の増加、定住人口の誘引、シビックプライドの醸成を図るというものです。「こしがや」ならではのライフスタイルをテーマに映像やパンフレットを作成・発信すると共に首都圏において一体性・一貫性を持ったプロモーションを展開しています。一つの例として越谷市の代表的な地域資源である「大相模調節池 レイクタウン」を活用し誇りと憧れにつながるイベントとして、昨年 12 月 22 日に「コシガヤイルミレイク 2018」を実施しました。当日は約 3 千人の来場者が幻想的な水辺の景観を堪能していました。「誇れるまち越谷へ」をテーマにシビックプライドの醸成、まちのイメージ向上等に取り組んでまいります。

8. 「南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業」／南越谷駅・新越谷駅周辺地域は越谷サンシティを核として発展してきましたが、越谷サンシティ建設からおおよそ 40 年が経過し、環境の変化や施設の老朽化もあり、にぎわい創出の拠点としての魅力が低下してきている状況があります。そこで魅力あるまちづくりの観点から越谷サンシティを含む周辺エリアの整備計画の検討を進めています。この地域は東武スカイツリーラインと JR 武蔵野線が交差する鉄道の結節点という交通利便性の高い地域です。集客力に優れるポテンシャルと地理的特性も活かし、多様な機能の集積による新たなにぎわい拠点の創出と共に、周辺地域を含めた魅力あるまちづくりを進めて交流人口の増加と地域経済の更なる活性化を目指します。

以上、簡単でしたが越谷市における取組みについてご紹介させて頂きました。今後も市民の皆様が「住んで良かった」、「住み続けたい」と誇れるまち、また多くの人々が「訪れたい」と思える魅力的なまちづくりを進めてまいりますので、ご支援・ご協力の程宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。

#### ●質疑応答

Q1. 平方地域を含む北部についてのお話が無かったので、越谷北部に行われる予定の事業がありましたらお聞かせ願えればと思います。

A. 現在 北部地域で動いている大きな事業としては、平方公園がまず挙げられると思います。平方公園も供用開始を目指して整備を進めています。また時期は未定ですが、間久里分署の建て替えが 5 年 10 年先になるかもしれませんが挙げられます。大きな事業として思いつくのはこれくらいかと思います。

Q2. ご説明にあった全ての事業を行う事でどのくらいの予算を考えているのか、だいたい良いので教えて頂きたいです。

A. 現在 越谷市役所の一般会計の予算の総額が約 1,000 億円。そのうち土木費の建設系予算が約 100 億円。新しいものを造るだけでなく、道路や橋等の補修をかけながら進めていきますので、大きな予算が割けない状況がございます。建設系のお話も随分とさせて頂きましたが、直ぐにできるというのではなくて、時間をかけて進めてまいります。総額という形になりますと何百億円という金額になると思います。工事が始まっている庁舎や保健センターの契約額というのは公表されています。この先、流通工業系土地利用事業という事で産業団地を造ろうと埼玉県の企業局と一緒に動いています。埼玉県の企業局が主体で越谷市と一緒に進んでいるという形になります。この話がまとまれば雇用も増えますし固定資産税が極端に増える事を期待をしています。

Q3. 保健センターが市立病院の隣に移るという計画ですけれども、今ある保健センターの跡地利用の計画はあるのでしょうか。(石河氏)

A. 現在の保健センターは鷺高土地区画整理地内にあり現在も使われています。今の保健センターの機能にプラス α の機能を加えて引越をしますので、現在の保健センターは空くという事になります。あのエリアは 13 地区で言いますと大沢地区に入っています。大沢地区では地区センター公民館と第一・第二体育館の建設が相当昔から議論されてきました。大沢地区の方々から保健センターの跡地を地区センターに良いのではないかとご提案を頂いています。その提案が可能かどうか検討を含めて今後動き出すというふうに考えています。

#### ◆ ビジター・ゲスト紹介

越谷市役所市長公室政策担当部長 高橋成人様・政策課技師 平井晶子様、交換留学生 ロマン君

#### ◆ スマイル報告(敬称略)

\*①越谷市役所 高橋成人様・平井晶子様、お忙しい中卓話ありがとうございました。これからもご指導の程宜しくお願い申し上げます。②吉村総一会員ポールハリスフェローご協力ありがとうございました。③清水団長始め国際奉仕事業にご参加の皆様ご活躍を心よりご期待申し上げます。/平田徳久会長

\*①越谷市役所 高橋成人様・平井晶子様、本日はお忙しい中卓話ありがとうございました。高橋様 同級生の井谷さんの前での卓話やりづらくなかったですか？井谷さんバシバシ写真を取っていました。②国際奉仕事業へ行かれる皆様お気を付けて行って下さい。SNS 投稿には色々な意味でお気を付けて下さい。③先日 開催させて頂いた越谷法人会青年部主催の公開講演会へ当クラブより多数の皆様のご参加を頂きありがとうございました。/若海宗承幹事

\*越谷市役所 高橋政策担当部長 卓話ありがとうございました。/井橋吉一

- \* 前回 欠席、本日 早退にて失礼致します。/新井 進
- \* 越谷市役所 政策担当部長 高橋様・技師 平井様、本日は卓話ありがとうございました。/澤田裕二
- \* 越谷市役所 政策担当部長 高橋様・技師 平井様、今日は卓話ありがとうございました。/坂巻邦夫
- \* 越谷市役所 政策担当部長 高橋様・技師 平井様、貴重なお話ありがとうございました。/森 仁三
- \* 越谷市役所 高橋様・平井様 卓話ありがとうございました。/川口一海
- \* 越谷市役所 政策担当部長 高橋様・技師 平井様、本日はお忙しい中卓話ありがとうございました。/増元 晃
- \* ①澤田さん 先日は「白州」ご馳走さまでした。若海幹事に会ってしまったからしょうが無いですよね！ ②今年のバレンタインチョコは1個当たり2時間2万円で4個でした…。年々 取得単価が上がっています。/木村淳一
- \* 越谷市役所 高橋様・平井様、卓話ありがとうございました。私は南国の顔をしています生まれも育ちも増森出身です。道の駅ができることをとても楽しみにしています。/中島雅樹

本日 16 件 16,000 円 累計 1,428,500 円

◆ 出席報告

本日出席率 60.23 % 会員数 94 名  
出席者数 53 名 出席免除者数 19 名



R 財団 PHF 吉村総一会員



越谷市役所政策担当部長  
高橋成人様